

## 令和2年度社会教育委員の会第1回定例会会議録

- ◆開催日時：令和2年6月18日（木）午後7時
- ◆開催場所：総合市民センター 視聴覚室
- ◆出席委員：藤原小織、依藤 孝、藤原咲子、笹倉京子、西山孝彦  
阿江博美、鈴木恒男、藤田和昌、藤井志帆、古家幹也、各委員  
（10人）
- ◆出席職員：笹倉教育長、森脇教育部長、高瀬生涯学習課長、西村スポーツ推進室長、村上中央公民館長、大隅生活文化総合センター館長、楠本図書館長、小林青少年センター所長、柳川瀬人権教育課長、村上主査（10人）
- ◆傍聴の人数：0人
- ◆公開・非公開の別：公開

### 次 第

#### 1 開会 事務局

#### 2 市民憲章朗唱 事務局

#### 3 あいさつ

##### 依藤議長

コロナが様々なところに影響を与えています。

学校では、学習に遅れが生じたり、トライやるウィークなどの事業が十分に体験できない状況になってきています。また、商売されている方にとっても大変なことになっているようです。

ウイルス学者によると、ウイルスは人間よりもずっと前からいたものであり、ウイルスと人間は共生していかなければならず、そのためにはワクチンが効果的だといわれています。

現在、我々が今まで体験したことがない時代になっています。社会教育委員の会においても関連してくることであるのでよろしくお願ひします。

##### 笹倉教育長

今年度は、南中の藤井修一委員が退任され、後任に芳田小の古家幹也校長先生が委員としてご就任いただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

委員の皆様は、専門、或いは、属しておられる団体、組織でいろいろな立場でご活躍いただいている方々ばかりでございます。

それぞれの特色を生かしたご意見を賜ればうれしく思っております。

この後、事務局の担当職員が教育委員会の社会教育に係るそれぞれの年間事業を報告させていただきますが、それについて、忌憚のないご意見を賜りますようお願いいたします。

#### 4 委嘱状交付 **令和2年度委嘱委員1人**

#### 5 自己紹介

(1) 出席委員 **10人**

(2) 教育委員会事務局

#### 6 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会からの顕彰伝達

**依藤孝委員へ**

#### 7 議事

(1) 教育委員会事務局等の組織図と主な事務分掌について

**森脇教育部長**

(2) 社会教育関係課の令和2年度業務内容について **担当課長**

ア 生涯学習課生涯学習担当 **高瀬生涯学習課長**

イ 生涯学習課スポーツ振興室 **西村スポーツ振興室長**

ウ 生涯学習課中央公民館 **村上公民館長**

エ 生活文化総合センター（郷土資料館）

**大隅生活文化総合センター所長**

オ 生涯学習課図書館 **楠本図書館長**

カ 青少年センター **小林青少年センター所長**

キ 人権教育課 **柳川瀬人権教育課長**

(3) 意見交換（質疑応答） 下記のとおり

**（A 委員）**

多文化共生教育の充実について、西脇市内小中学校に外国籍の方はどれくらいおられるのか。

**（事務局）**

日本語指導が必要な児童、生徒は、現在、小学校1人、中学校3人おります。最近では、こども園に入園してくる子どももおり、今まさにベトナム語のサポーターを募集しているところです。

**（A 委員）**

これから日本語指導が必要な児童、生徒が増えてくるような気がします。それに対する対応はどのように考えておられますか。

**（事務局）**

市内の外国籍の方は400人で推移していたが、最近では700人近い人数になっております。今後、更に、増えてくることが予想され、早急にサポーターが配置できるよう県教委の人権教育課、近隣市町の担当部署、国際交流協会と常に連携をもっているところでございます。

**（A 委員）**

読みたい本がある場合、図書館へ電話すると、取り寄せていただいたり、購入していただきたりするのですか。

**（事務局）**

西脇の図書館にご希望の本がない場合は、基本的には購入できるものは購入をさせていただいています。購入できないもの、絶版になったりものなどは他の図書館との連携により、貸し借りを全国の図書館同士で行っております。

図書館としては、どんな本でもご提供するという方針でやっておりますので、読みたいと思った本があれば、まずは図書館へご相談いただければと思います。

**（委員B）**

青少年非行防止方について、最近、素行の悪い子たちは減っているのですか。どのような状況ですか。

### **(事務局)**

補導委員からは、夜間の巡回補導の時にそのような若い子らがたむろしている場に遭遇することはほぼないと報告を受けています。

しかし、たむろしているところに出会わないからといって、夜間の巡回補導は意味が無いとは考えておらず、青パトで巡回することで防犯効果、空き巣や車上荒らしなどの抑制効果もあると考えており、補導委員へはそのような観点からも注意して巡回してもらうよう連絡しています。

### **(C委員)**

コロナウイルス感染拡大に係る自粛の中、大人でも仕事に行くのが億劫になっています。

西脇市でもカウンセラー、ソーシャルワーカーが配置されていますが、学校がはじまって、子どもたちはどのような状況でしょうか。不登校になりがちなのではないでしょうか。

### **(事務局)**

5月最終2週で、週1回のならし登校を行い、6月から学校によっては分散登校、6月9日からすべての学校が毎日登校しています。

先週までの状況では、通常の不登校といわれる子どもの数よりも、欠席者が少ない状態でありました。今後、どうなるか注視しなければいけないと考えております。

### **(J委員)**

ここ2、3日、特別支援学級の子が不安定になってる様子がみられ、気になっています。ながらく家庭にいたため、対人関係が難しく、自分の中で悶々として大きな声が出たり、精神的に落ち着かないということがみられ、注視していく必要があります。

### **(D委員)**

生活文化総合センター貸館業務の充実について、借りた側が催しをする際、生活文化総合センターのホームページでPRしていただくことはできるのでしょうか。

### **(事務局)**

生活文化総合センターのホームページの中には催し物のコーナーがありますが、利用スケジュールの案内であり、貸館での個々

の催しの広報は、基本的には主催者側でしていただいています。  
本日ご意見をいただき、ホームページの催し物のコーナーの利用  
方法について、団体の方と連携していけるよう考えてみたいと思  
います。

**（D 委員）**

美術協会などで催し物をして、誰も知らないというのは勿体  
ないので「広報にしわき」でも知らせてもらうことはできないか。

**（事務局）**

非常に大切なことであり、美術協会などの団体については、で  
きるだけ広報できるように生涯学習課で調整させていただきたいと  
思います。

**（D 委員）**

岡之山美術館について、横尾忠則氏をはじめ現代美術の拠点と  
して運営されていると思うが、その一方で地元の方たちを育てる、  
地域に根ざした美術館になってほしいと考えています。

**（事務局）**

岡之山美術館には運営方針があり、本館も含めアトリエも、色  
んな方に活用していただきたい思いはあるが、誰でも使うとい  
うのは難しいのが現状です。

**（E 委員）**

アピカホールの利用について、去年、みらいえ多目的ホールで  
子育てフェスティバルがありましたが、親と離れて見ることがで  
きる子は前の平土間で、親と離れて見ることができない子は一緒  
に後ろのパイプ椅子で、という方式で開催されていました。

子どもたちには舞台の印象が残り、舞台をきちんとしてみない  
といけないということを子どもたちが経験することにもなるので、  
アピカホールの利用も考えていただけたらと思います。

**（事務局）**

今年度の子育てフェスティバルは、アピカホールではないが客  
席がある市民会館の大ホールで行う予定で、日程の調整を行って  
いる状況です。

**( F 委員 )**

図書館の本の貸出について、コロナの関係で、返却された本は消毒されているのですか。

**( 事務局 )**

返却された本は、すべて一冊ずつ消毒液で清拭しています。

**( G 委員 )**

障がいに関する啓発や男女共同参画に関する啓発については、それぞれの担当課や担当部署があって、講演会などを開催すると、その関係の方や関心のある方しか来られませんが、そのような話を今までかかわったことがない方に聞いていただきたいと考えています。そうではなく、知らない方に聞いてもらいたいと思っています。

中学校区青少年健全育成会議において、そのような研修会が開催できないでしょうか。

**( 事務局 )**

最近では、子どものインターネット利用やSNSの問題などがクローズアップされているが、視野を広げることを含めて、障がいや男女共同参画に関する研修会について各学校と調整していけたらと思います。

**( H 委員 )**

アニメーターバンクについて、昨年度活用が無いとのことですが、どれぐらい浸透しているのでしょうか。どのような形で知らせ、どのような形で利用していくのですか。

学校へのボランティアについて、部活支援はどのような状況ですか。

**( 事務局 )**

アニメーターバンクは、活用できていないのが現状です。登録が増えていかないこと、要望とのマッチングが上手くいっていないこと、PR不足ということが原因であると考えられます。今後できるだけ活用いただけるように周知に努めて参ります。

学校へのボランティアについて、学習支援や校内環境のボランティアなどは要望も多いが、部活動支援は学校側からの要望との兼ね合いもありますが、現状では部活支援は少ない状況です。

### **(事務局)**

地域学校協働本部事業ではありませんが、学校教育課の事業で、3校が部活動の外部指導者を利用しています。

### **(I 委員)**

施設の関係で、経緯度地球科学館に行った友人から職員の方が非常に親切に説明、エスコートしてくださり嬉しかったとの手紙をもらった。

私の住んでいる地区では、中学校区青少年健全育成会議の研修会では、読書の楽しさ広がる世界というテーマで開催され、回覧板のパンフレットで周知がされていました。

青少年健全育成となると、生徒指導面がクローズアップされますが読書を切り口にされていました。ヒントになればと思います。

去年、ラグビーワールドカップの関係で神戸会場にボランティアへ行った。東京2020の開催が危うい状況だが、市民の関わりはどのような状況を考えているか。

### **(事務局)**

良い印象を受けたという報告をいただき非常に感謝しています。

地球科学館の入館者が増えないのはPR不足ではないかのご意見をいただき、ホームページにアップしたり、リピーターの獲得のために案内を出したりするなどの取組を行っています。今回いただいたご意見も地球科学館へ報告させていただきPRしていきたい。

中学校区の連携については、中学校区毎で温度差があるが、できるだけ広い視野で開催できるよう本日いただいた意見を報告させていただきたい。

### **(事務局)**

オーストラリアの卓球チームと市民が関われる機会としては、通訳ボランティアがあり、現在7人が登録されていて、うち2人が西脇市の方です。

練習会場が西脇市総合市民センターの体育館になりまので、サポートは、西脇市の体育協会に所属されている卓球協会の方に御協力をお願いをしています。

ただし、合宿期間が10日～2週間であることから、平日は、サポートの人数も少なくなる可能性がありますので、来年の開催が確実になりましたら、卓球協会と日程を調整し、人数が足りない分について、市民の方々にご協力いただけるように募集していきたい。

たいと思います。

また、1日か2日市民とのふれあいをする機会をいただけるようオーストラリアチームにお願いできたらと考えていますが、オリンピック直前ということもあり、交流できないということも想定できます。

#### **( J 委員 )**

放課後子ども教室について、改めて、地域の人への感謝の気持ちが湧いてくるところです。

地域学校協働本部事業についても、無償ボランティアであるにも関わらず、ボランティアの方がものすごくイキイキと活動されています。まさにこれが社会教育の目指すべき姿かなと常々考えております。

図書館の本の宅配のおかげで子どもたちが本に触れる機会も随分増えてきておりますので、このような事業は今後とも継続、さらに充実させていただけたらと思います。

#### (4) 事務連絡

ア 令和2年度社会教育委員に関する会議について

イ 西脇市社会教育委員条例及び社会教育委員会議事運営規則について

## 7 閉会 藤原副議長